五

A 00
6010

A00-6010

増補改正譯鍵 PQRST 四

太政官日誌

植學啓原 三

B 61009

慶應三年ヨリ 江戸 西洋雑志

京師 三月ヨリ 太政官日誌
大阪 四月ヨリ 行在所日誌
横濱 四月ヨリ もしほ草
江戸 四月ヨリ 公私雑報

江戸 全 遠近新聞
横濱 去卯年ヨリ 萬國新聞紙
海軍 壬四月ヨリ 内外新報記
横濱 去卯年ヨリ 倫敦新聞紙

文久年中
遐邇貫珍
中外新報
バタヒヤ新聞
海外新聞

為御覧流行新聞発兌 行司
三都書林 江戸 地本問屋
勧進元 蔵板手中
世話人 瀬取仲間

開成 二月ヨリ 中外新聞
海軍 四月ヨリ 内外新報
外國 壬四月ヨリ 江湖新聞
江戸 四月ヨリ 中外新聞外編

海軍 四月ヨリ 内外新報別集
横濱 去寅年ヨリ 海外新聞
佛門 壬四月ヨリ 随時新談
薩摩 全 新聞事略

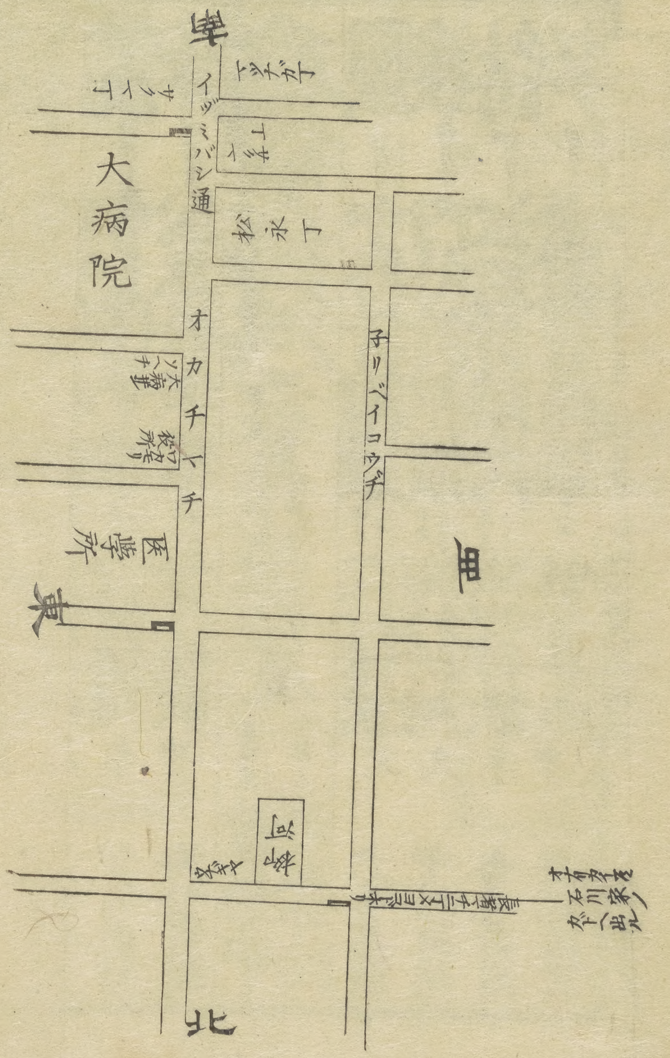
文久年中
六合叢談
中外雑誌
香港新聞
海外新聞別集

かな附小本 中外新聞
江戸 全 日々新聞

禁賣買

なかきよの
とおのねふりの
みなめさめ
なみのり
ふねの
おとのよきかな

六十一
蕉翁

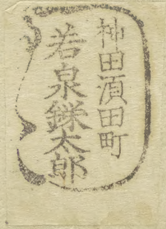


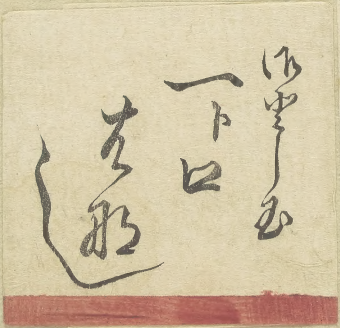
文久癸亥大小

大ノ月
閏

正月や

文久三年みづのとのゐ花暦
金神
土用
凡三百五十五日


神田濱田町
若泉鎌太郎



御蔵玉

てりふり町
宮田忠蔵

文久二戌年月の大小を
月に梅によそへて

大

あらたまき
御代の露けき
九も八もく
てる正かなる
六三四野の月

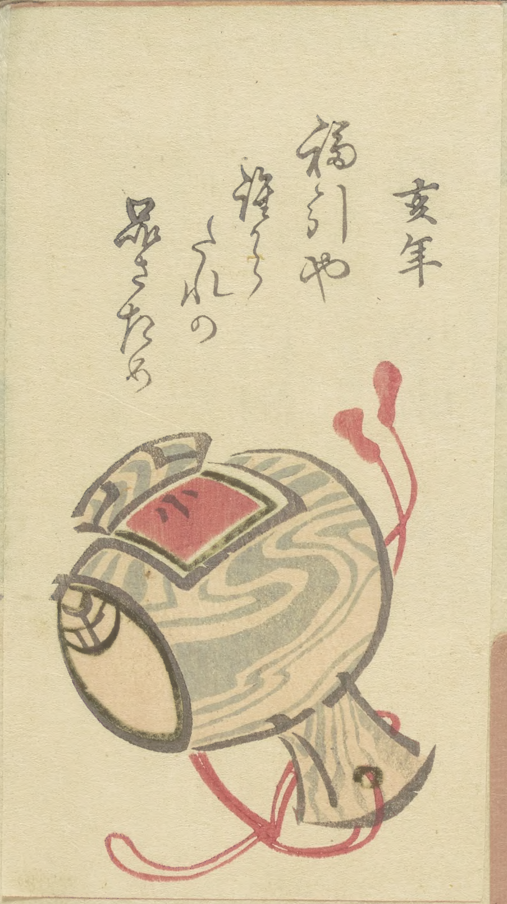
小

梅の八七月の鏡二
影十見て
み五十とせる
美乃婆のゝ

新春之御吉慶目出度
かしこみの初日出るとともに
梅の名ところの絵草子を並ぶ
大江戸の根もと繁昌を
むさし野の月もむかしに
尾家根本家より出て
かの御所にとり古記
御代のよろこびさき
ごまみよふ咲梅のあり
めでたき此節浮世の
流行かざりも紀七川れ
表附日傘の数々江戸
堂んぢ照降町に雨天の
まうけいささか番傘の
利の外骨の傍の日傘
又京丈傘山豆の塗り申す
蝙蝠貴き傘なども仕入置
御用の御富も合羽傘
りもおがれ御取立に張
奉願上ぐ以上

正月二日
てりふり町
宮田忠蔵

御得意旦那様
尊下



文久二年壬戌 凡三百八十四日 歳徳寅子ノ間

月	朔	曜	西暦	節・中
正月大	朔甲申	木ヨウ	西ノ正月三十日	セッ六日、中廿一、
二月小	甲寅	土ヨウ	西三ノ一、	セッ六、中廿一、
三月大	癸未	日ヨウ	西三ノ三十、	セッ七、中廿二、
四月大	癸丑	火ヨウ	西四ノ廿九、	セッ八、中廿三、
五月小	癸未	木ヨウ	西五ノ廿九、	セッ九、中廿五、
六月大	壬子	金ヨウ	西六ノ廿七、	セッ十一、中廿七、
七月小	壬午	日ヨウ	西七ノ廿七、	セッ十三、中廿八、
八月大	辛亥	月ヨウ	西八ノ廿五、	セッ十五、中三十、
閏月小	辛巳	水ヨウ	西九ノ廿四、	九ノセッ十五、
九月大	庚戌	木ヨウ	西十ノ廿三、	中二、十ノセッ十七、
十月小	庚辰	土ヨウ	西十一ノ廿二、	中一、十一ノセッ十六、
十一月大	己酉	日ヨウ	西十二ノ廿一、	中ドウジ二、十二ノセッ十七、
十二月小	己卯	火ヨウ	西翌年正ノ廿、	中一、正ノセッ十六、

月帯食 十月十五日夕七ッ七分皆既ナカラ出クレ六ッ六分上ト右ノ間ニヲハル

日食一分半 十一月朔ヒル八ッ二分右ノ上ヨリ欠始八ッ六分上ト右ノ間ニ甚シク八ッ九分上ト右ニヲハル

土旺 三ノ十九、六ノ廿四、壬八ノ廿八、十二ノ廿九、
セッブン 正ノ五、十二ノ十五、ヒガン 二ノ十八、八ノ廿七、社日 二ノ廿五、八ノ廿八、
八十八ヤ 四ノ四、入梅 五ノ十、ハンゲ生 六ノ六、
二百十日 八ノ八、小カン 十二ノ十七、大カン 十二ノ二、

支那咸豊十二年改元[redacted]仲尼没後二千三百四十一年 佛涅槃後二千四百令四年 土耳其回暦一千二百七十八年 猶太開闢五千六百廿二年 花旂立政八十六年

西暦一千八百六十二年 平年 日曜字E

月	日数	朔	曜	和暦
正月	三十一日	朔	水曜	去年我十二月三日
二月	廿八日		土ヨウ	今年正月三日
三月	三十一日		土ヨウ	二ノ一、
四月	三十日		火ヨウ	三ノ三、
五月	三十一日		木ヨウ	四ノ三、
六月	三十日		日ヨウ	五ノ四、
七月	三十一日		火ヨウ	六ノ五、
八月	三十一日		金ヨウ	七ノ六、
九月	三十日		月ヨウ	八ノ八、
十月	三十一日		水ヨウ	閏ノ八、
十一月	三十日		土ヨウ	九ノ十、
十二月	三十一日		月ヨウ	十ノ十、
翌年正月	三十一日		木ヨウ	十一ノ十二、
二月	廿八日		日ヨウ	十二ノ十三、

春分西ノ三月廿一日 夏至六月廿一日
秋分九月廿三日 冬至十二月廿二日

魯西亜ノ正月朔ハ西洋ノ正月十三日即チ我去年十二月十四日

西暦背誦歌

七曜ハ日月火水木金土、モトニカヘリテ又メグルナリ 正月ト三五七八十月ヤ十二月ヲハ大ノ月トス 二月ノミ廿八日、四六九ト、十一月ハ日數三十 閏年ハ四年ニ一度ソノトキハ二月ノ末ニ一日ヲ増ス 冬至ヲハ冬ノ初ト定メオキテ十日過レハヤ三ワレイ正月ナリ 春分ノ後ハ春ナリ夏秋モ夏至秋分ヲ初ートソキク 正朔ハロシヤオクル、十二日トルコノ春ハ秋分ノ前

辛酉冬月

(印 楊江)

〇御朧三色
〇吉野牡丹餅

元祖 翁團子

千歳 豆酒

梅暦

一業二黄籛八月兩番花月夢
豆玉泥渡星躔遭壬戌使人千古憶坡翁 文久二年 楊大昕 (印)

文久二壬戌歳大小印譜

歳徳明之方麦子之間金神 寅卯 戌亥

・弥生菴

・寒明堂節分五日 ・初午の屋五日 十八日彼岸 廿五日社日

・八十八屋別霜四日 ・入梅庵梅雨十日

・土用舎十三日 半夏六日

・六阿弥陀堂十二日 社日廿日 二十二日 八日

・菊月重陽印

・文月齋

・日蝕菴一日 冬至二日

・節分齋十五日 寒入十七日

・月帯居十二日 玄猪八日

凡三百八十四枚限 禁賣

𫝆之

さうしらまおりて人まね[illegible]の枝つきて[illegible]の[illegible]みる

霞 義省

うらひの[illegible]もおもろ[illegible]もやくさ[illegible]

雲 朝陽

ひろし山[illegible]雲[illegible]花の[illegible]

いけ 信恭

うつ[illegible]花の[illegible]の池水[illegible]

霖 三彦

うらみの[illegible]人[illegible]

もも 正良

[illegible]

霧 篤孝

[illegible]萩の[illegible]

月 白静

[illegible]月みる[illegible]

このは 盛彦

[illegible]

霰 清經

[illegible]

やま 保水

[illegible]

雪 是典

[illegible]雪の[illegible]

文久三年癸亥孟春

古学館集録

松

鮒ふんぬ巷

市ヶ谷 河原 高橋堂 雲齋

御菓子

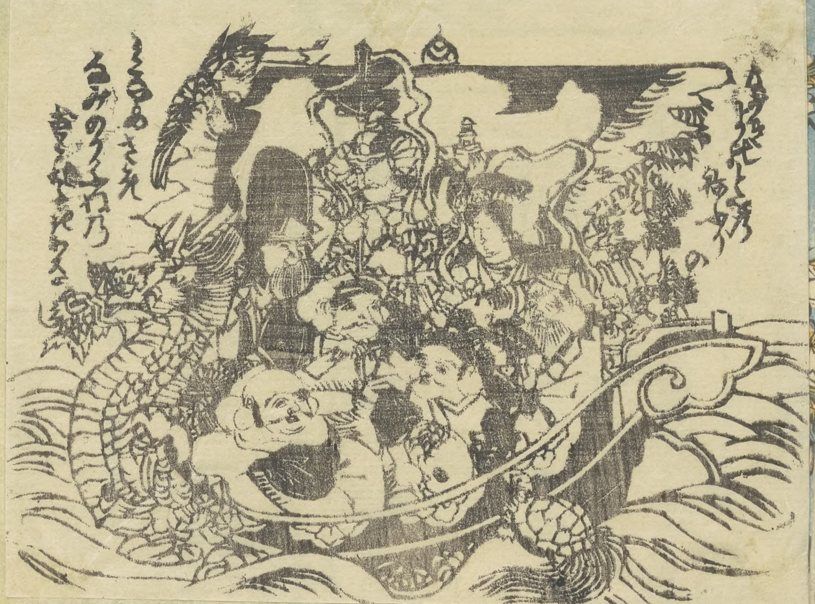
筋御外岡栄

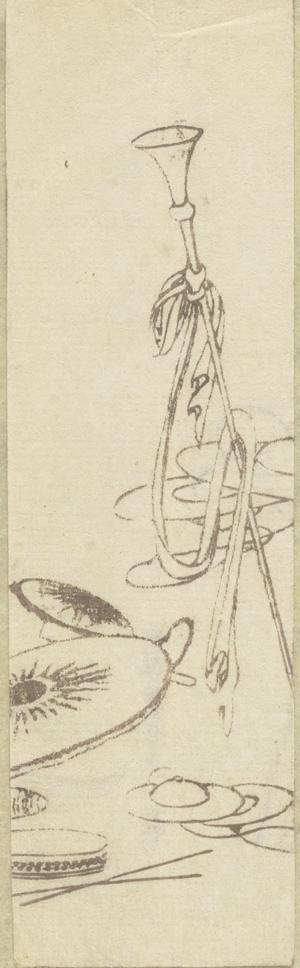
違門前堂泉

慶応二丙寅歳

正 大 子四日 待八日 ミ九日 ミ十七日	辨才天御縁日	七 大 ミ一日 子八日 待十二日 ミ十三日 ミ廿五日
二 小 ミ三日 ミ十五日 ミ廿七日	東子日	八 大 ミ七日 ミ十九日
三 大 子五日 待九日 ミ十日 ミ廿二日	甲子	九 小 ミ一日 子八日 待十三日 ミ十三日 ミ廿五日
四 小 初ミ四日 ミ十六日 ミ廿八日	おんそらそばてんめいそわか	十 大 ミ八日 ミ廿日
五 小 子六日 待十日 ミ十一日 ミ廿三日	おんうがやきやかぎやらべいそわか	十一 大 ミ二日 子九日 待十三日 ミ十四日 ミ廿六日
六 小 ミ六日 ミ十八日	もつ亥十月二日	十二 大 八日 休日 廿九日節分 札見出ル

不思印施





會津本生掛

清淨
生掛
(三)
蠟燭卸
江戸神田須田町
尾張屋松兵衛

土用請合

麹坂田町
御菓子司
越後屋

紫茗浮半溜
陂上帷春風
幰共香染薫
品川菓梃中
江都山陽陸
大塚家彝文

掛物類品々
金米糖製所
砂糖漬品々
麹町三丁目
長谷川久右衛門

おくさまにくにしてそのと まつばりと
もろこし屋

唐しんのかづらハおつ(?)ふ みんなかねながら
あたご山

むまき見へみんなおもしろでけりが あのでおくさまかや
あん田

まかすくこのころひので 人々くちをきら
ひとこ町

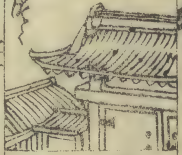
このさまみなみんななるで みせぐしか
まみだ川

十二文かねあげあらてんで 銭やハあきさうら
滝の川

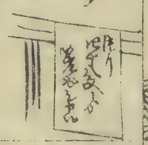
志ん板

三十六歌せん

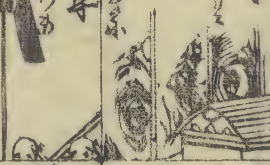
天知天のふ
あきの…あきら大名のやしきへ
お入町人
…



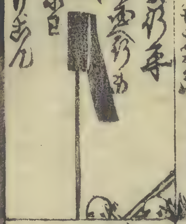
山辺赤人
やまの…
…



小野小町
…



中納言(?)手
…



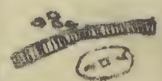
猿丸太夫
…

…

せミ丸
…

…

柿本人丸
…



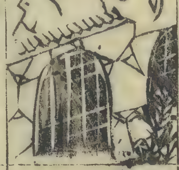
喜せん法師
日本…

…

…法師
今…

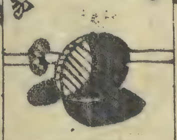
ゆん蔵
今ぞやりも
ごくぐも持ちて
するてこをよらぐ
みんなまゑ黒

紀友のり
あさらその人しを
つまさけきらく
ちりてる海あく
ちがくあるらん



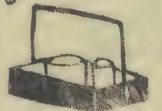
中納言兼忠
あまつかぜも浮世
お世へせ世の橋
人あてか武蔵も
らくござんなし

藤原おきかぜ
きくこ見あしらぬ
ぎりし今ゆく
武家はありがれん
そげくはるらん



大納言公任
酒きのえいらで
ひさしく習りぬれば
あきこそあがりて
たまいは座いける

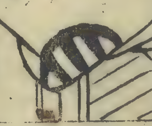
三条院
あくろゆあくるめ
浮世の世ろ世の橋
くやし出るべきこ
世のくらしらん



西行わらし
あげくごあきえぞん
おくいは人へ行
かもじの北より
さぶあまぶらん

伊勢大輔
いやしへの名をと
ちくぐまされて
けふかしこのごろは
ひげしまするあの

三条右大臣
東にはかぶ大臣
みんな家中色
江戸を武部行
通るおしもらん

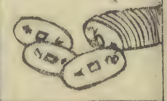


平兼もり
あわぶれござう
あたたるわがたため
ちらや見えくるを
人がゆくあり

源むねゆき
あまれさてもゆくべき
人を目あそびり
身の手にじがは
有りねべきらん

藤原道信朝臣
あけぬれは暮るるの
あつ道世げども
うき名でうちむで
あさまどりらん

左京大夫道雅
今はへて両百だたり
ばくいあし
人伝てあらで
いをのしもがらん



藤原基とし
たれをらも見て
るですむ六尺や
てまかりまでは
とも有りすんくわ

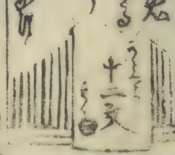
元よし親王
見世おいしと替ねる
腹はちよっと田へ
ぬけなぞるばし
あくまくろけ

赤染衛門
あらたて見らん
あむおまあのの
けふ大京持も
するですむあり

中納言家持
かくさままらくや
くるりよひのれ
見えぬ座りて
こらしれるらん

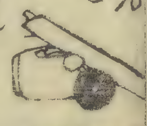
中納言あり忠
あまみてもかしき
なくありぬれば
むかしはものを
ちすくありあり

曽根よしたゞ
浄屋の出はあける
ある人ぐちおもう
よくてか家は
あこといそう有り



寂蓮法師
さびしさかゆーき
あるあむれは
よくあるすそ
あまりためんもん

前大僧正行尊
めらるもあまれと
思ひえぬる
はらむまりの
くるとともあし



道因法師
あのひざしさても
腰にあるあるあを
おもろるあへ
あさぶたのりの

皇嘉門院別当
世の中へよくのうきよ
さいや外す寺
くろあるへと
よくもねるあり

順徳院
りくるせのちりこ
のさむのあさきえ
きへそ本平
行年あのける

いく盛
一石町 [illegible]

安〆 [illegible] 賣〆
本郷春木町 [illegible]
[illegible]

芝志んめいまへ
御きやら油
花の露 [illegible]

現金大安賣
雪踏傘下駄 [illegible]
江戸通本石町三丁目
松屋新藏

御膳
よしつね寿し

風流
重結
折詰
桶寿し

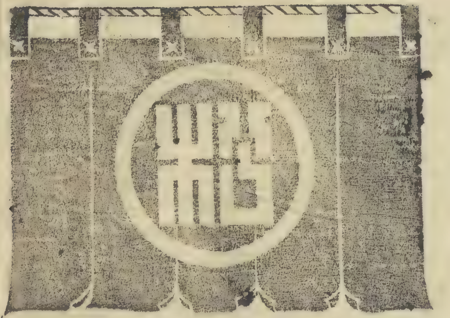
宇乃花
ちらし
すし

現金正札

一式 箱入 手遊 大安賣

雪踏數〻	麻裏數〻	下駄數〻	鼻緒數〻

御誂



江戸新橋

尾張町壱丁目東角

平松屋

茂十郎

東　甚　都

千代紙 絵半切類　江戸絵図 年代記

歌かるた いろはかるた　早引節用集 道中記

あふ志本 いろ〳〵

書物錦繪雙紙所

右何品も直段相働下直ニ差上申候

芝神明前三島町

山田屋甚七

今川橋

瀬戸物大安賣

太田孫兵衛

御用

新淺草海苔

小日向水道町

喜多川清左衛門

御用

御膳海苔所

市ヶ谷佐内坂

平野屋清藏

寒中製

正札附
かけ直なし

現金
安賣

唐物反物類
ぎやまん硝子類
瀬戸物油繪類
[illegible]店

江戸日本橋四日市
米倉屋信兵衛

[illegible]

千代紙
稽古本

地本
團扇
東錦繪

日本橋通十軒店
常陸屋久兵衛

[illegible]

現金
無掛直

江戸芝神明前

唐物大安売

伊勢屋八[illegible]

市谷田町壹丁目

[illegible]

御[illegible]油

香入

御香具類[illegible]

本さゝや利仙

御所饅頭

現 上 金

舶来小道具ぎやまん類品々

同織物筒袖袋物類品々

唐物類品々

芝神明前

東[illegible]

治郎兵衛

御膳 御鮨所

御重詰

御桶詰

御折詰

魚類品々

精進すし

ちらし五色

麹町三丁目太横町

三河屋吉五郎

ゆゑし

備中國名産
別品熟柚精
饌氷月堂壽

日本一流

通り志自町
大和屋小兵衛

風流漬物品々

梅酒

生姜漬

梅櫻

菊巻漬

ざぜん豆

ゆんまん豆

豆

御膳
幕之内

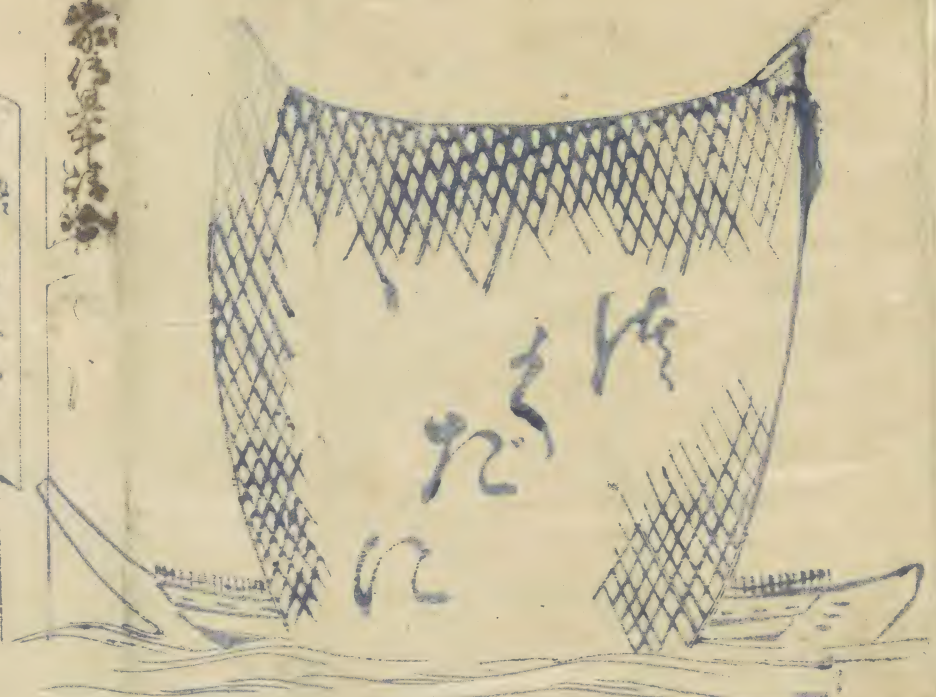
萬屋吉兵衛

御菓子

御菓子

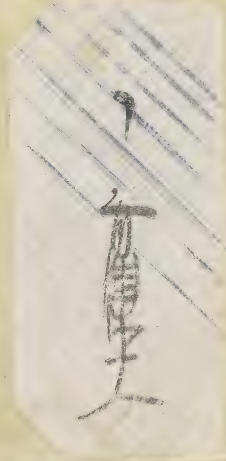
節違
御門外
林堂

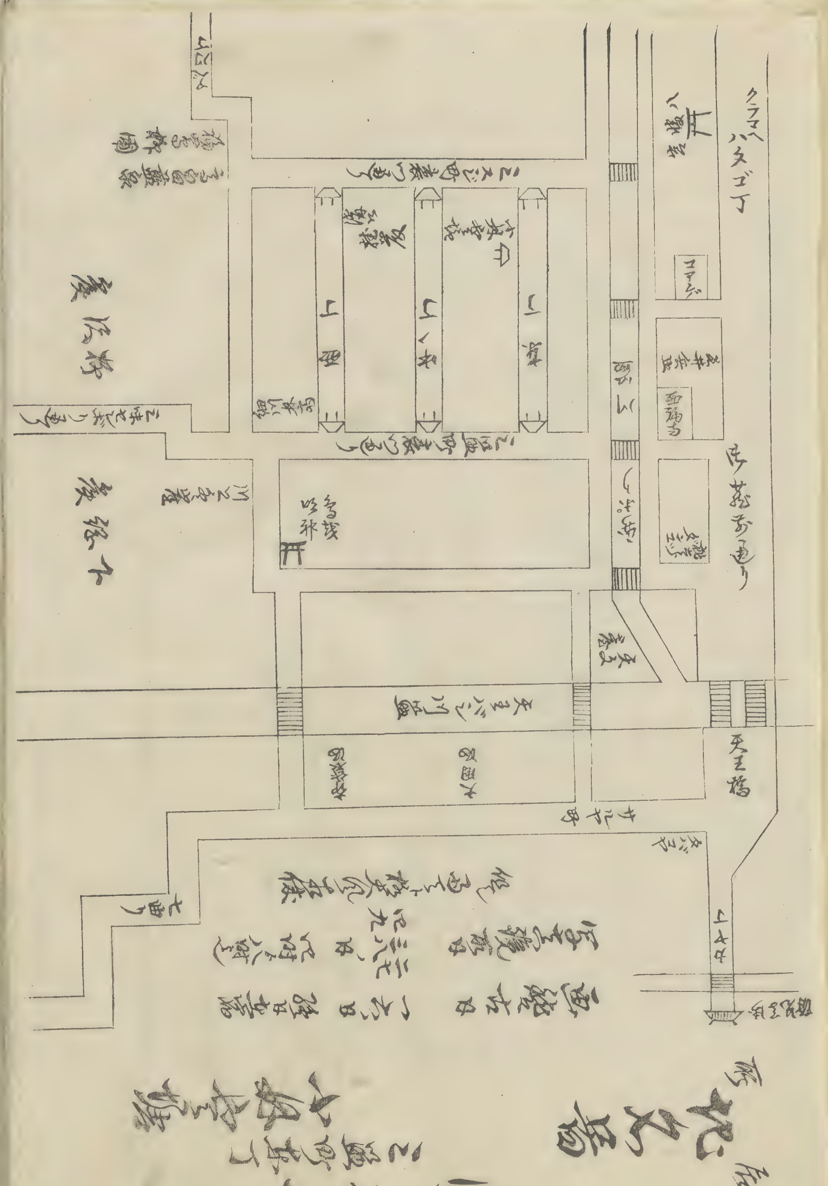
本田町
御菓子司
佐壽家



元祖 蒲田山本
御膳
橋やしき

中橋鞘町角
丸屋岩吉





本家

正札附御誂御望次第細工仕候

地張御喜世留司

江戸両國米澤町弐丁目 村田七右衛門

精製各品烟管數種

謹請 君子青顧

両國米澤第一街

村田老舗

藥品會

[illegible seal]

丸山[illegible]
[illegible]

萬年紙仕立所

〇御懐中小形萬年紙大小數品[illegible]
〇御藝古帖下書萬年紙[illegible]
〇同[illegible]
〇萬年紙御扇[illegible]
〇[illegible]
〇[illegible]
雁皮紙[illegible]

[illegible]

玉林堂

江都神田柳原[illegible]

彦八

書翰嚢[illegible]小賣

[illegible]

當時[illegible]

出雲寺武鑑賣所

〇雁皮紙御書物紙賣所

〇袋入半切色々　画半切品々

〇[illegible]目録金色品々

御扇子大安賣

萬[illegible]紙扇子
雁皮紙扇子　品々

書物御經仕立所

[illegible]

〇唐本蘭書大和綴仕直し

〇御藏板御書物并ニ諸家出板料筆耕彫刻摺仕立不残請負仕候

〇法帖物一切碑摺新古仕立

〇古本[illegible]

[illegible]

玉林堂彦八

筋違御門外角 岡埜 泉

江戸山下御門通 南鍋町
宇野丸

三河國出産
江戸製所
本石町壹丁目
木月堂高

切山椒

別製
ゆ屋し

現金
安賣
糸組物處
源助町新道
八幡屋伊之助

玉子
緑町一丁目
岡崎屋

鷄卵

崇奉七德
慰忙時勞 當閒
日賓 滌培 徽健
漢祖勅祭 晨興
能夙 夜寢忘安
清氣崇神
愛花三勿
勿廢公事 勿費
冗貲 勿射市利
金翠園

書畫俳諧小集 連月十五日

[illegible]

諸先生 廣之 揮毫 補助

[illegible]

席料壹朱 福山屋 [illegible]

○風流漬物品々

生姜漬

梅酒

かうじ漬

梅櫻

菊巻漬

櫻庵製

伊那部宿

阿蘭陀渡り

小間物類品々

東都日本橋通壱丁目

現金 安賣

萬袋物類品々

神田今川橋西側

冨屋伊兵衛

中山道下諏訪宿

御膳御箸

亀屋

中山道　宿

内田屋

龍

虎

西洋御料理

并仕出し仕候

上 御壱人前 金弐百疋 肉四品 スップ 菓子附 料理一式

中 金百五拾疋 肉四品 一式

並 金百疋 肉三品 一式

御進物御折詰御重詰 右之外上下之御好次第出来仕候

西洋酒類 ブダウ酒 ビヤ酒 シャンパン酒 其外御好次第

菓製西洋御菓子類品々

口上

此節私儀七月以来[illegible]所ニ引移り西洋料理相始候処日増ニ繁栄仕難有仕合奉存候依之猶[illegible]御料理御菓子共精々御値下ヶ差上御賑々敷御来駕被下候様偏ニ奉希上候以上

十一月朔日ヨリ

神田永富町板新道 西洋料理 三河屋久兵衛

Mikawaya

新鮮之肉類御撰 猶又其品入念料理仕差上候

御膳 元飯田町中坂上ル [illegible] 屋[illegible]三郎

御膳 御蒲焼 [illegible]

和中散

和中飲功驗 價一貼五分

四季の引風　時行の熱　下りはら　暑氣あたり
むねくらん　痢病　酒の二日酔　ものあたり
食あたり　食を消化し胃を健にし積をちらして小便を
利し精神を活發にし氣力を増す　尤用てよし
流行コレラ病によし
度ごとに半帖ほどせんじ用ひ　大人数多く用ゆるときは
初より一帖に水五合入よく煎じ　薬袋をあげて又次へ
水三合入よく煎じて用ゆべし　生薬振出しる人朝夕
用ゆれば　かならず瘧疾の患ひなし

江戸本石町二丁目南側
静春堂阿部氏製

渡邊氏用

紅入 御藥歯磨
山下御門通南鍋町
宇野左右五郎製

功能
紅入歯磨
元祖無類調合所

紅入 白梅散

七味 相改 調合所

本家 壽 始祖
江戸芝神明前
内 御薬[illegible]
入 山本梅壽堂

夫歯ハ命元也故此薬ヲ常ニ磨時ハ其白事銀ヲ如数ト一生口中諸之無病ト奇々妙々也
十一味
乳香散
本郷三丁目角
兼康祐悦

一元祖油締所
一京都名所
一東海道五十三次
一近江八景
一諸国名所
一[illegible]
一[illegible]

芝神明前[illegible]
萬屋吉五郎

おろし

武田信玄公の傳法極妙法中の家法
[illegible]
[illegible]
三徳
ちらし神農丈
御薬丈 江戸小舟町三丁目
元祖家 山本卯八

白歯去悪臭口中一切治諸病
奇品其効如神元祖家傳香具
麝香 丁子 龍脳
御歯磨
清浄御薬紅粉歯磨調合所
今川橋東側花之露玉吉製

御誂物
本石町二丁目
蒔繪
[illegible]問屋

定收薄數
古精製材
果新
三河町壹丁目新道
和泉屋

現金
無懸直

萬打物請合賣所
一 [illegible]
但 [illegible]
池之端仲町通
神戸屋宇右衛門

六

岩見銀山

ねずみとりの薬

[illegible]

元祖

馬喰町三丁目西がハ中ほど

吉田屋小吉製

地摺

請合

松

御櫛所

芝宇田川町新道

荒木松五郎

現金

かけね無し

請合元祖三番

[illegible]

江戸芝神明前宇田川町新道

松川半兵衛

元飯田町

老松

万屋太兵衛

梅花錠

[illegible]

本家

伊勢千種

白鶴堂

現金
正札附
大安売
小間物ギヤマン類
於路志
小宇利
芝神明前
本木弥平治

一すてきのうきよかゞみでおゝきあやし
一気をもますおいつてあゝれこれから
一族炮へまづ当時のこまいあまた
一かみのことゝ百里もまあれゐをする
一かふあとつゞんでおむ竜めができ
一てうあんのびふかあかりせけまぬよふ
一おゝへといろんあきのふ化て出る

●きしまう 浩士難入 其小勝ちし 小諸氏 [印]

[illegible]

現金大安売

御誂羽織　御襟地　御裾地類

御産着[illegible]　御帯地　萬唐仕立

御羽織地　御紗巾類　唐物[illegible]

一 呉服太物店

いつれも様益〻御機嫌[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

本郷三丁目東側

一万屋

現金　安　無掛直

御太夫　豊後　新内　長唄　稽古本品々

錦繪草雙紙卸

眞壽堂　濃州屋安兵衛

本〇御壽進所

御成道御門外田町

勝大坂屋惣吉

豊年福壽豆

鶏卵

上野　川嶋屋清八　御成道

江州伊吹山　乙卯改

七年製陳艾　五百壮

松方巴艾の儀ハ本方をもつて精造仕候…

箱入

江戸田所町巴しるし　近江屋半助

元祖　同室町一丁目　出店　近江屋半吾

三里八日灸

朔日	二日	三日	四日	五日	六日	七日	八日
左九ツ 右八ツ	左十ヲ 右九ツ	左十一 右十ツ	左十二 右十一	左十ヲ 右九ツ	左九ツ 右九ツ	左九ツ 右八ツ	左八ツ 右八ツ

ふんころう日

正未	二戌	三辰	四寅	五午	六巳
七酉	八申	九亥	十子	十一丑	十二卯

さんぜんさんごちのきをよし

順血のみち、正気湯

彦根牛肉反本丸

牛肉腎薬大牢餅

近年世間に私方の艾に似せ紛敷品売出し…

長甫

けれの 柿よ とまりても 海苔の味

己巳 年々 たしかな 海苔の味

口演

一 紅葉海苔

一 武蔵海苔

一 かけ海苔

[illegible]

明治二己巳歳　清同治八年　西洋一千八百六十九年

明ノ方 寅卯ノ間　凡三百五十五日也　平年凡三百六十五日

月	朔	西	中・セツ	日曜日	
正	元日癸酉 木ヨウ	西二月十一日	中八日 二セツ廿三、	四、十一、十八、廿五、	
二	朔癸卯 土ヨウ	西三月十三日	中八日 三セツ廿四、	二、九、十六、廿三、三十、	初午四、ヒガン五、社日六、甲子廿三、
三	朔癸酉 月ヨウ	西四月十二日	中九日 四セツ廿四、	七、十四、廿一、廿八、	土用六、八十八ヤ廿一、
四	朔癸卯 水ヨウ	西五月十二日	中十日 五セツ廿六、	五、十二、十九、廿六、	甲子廿二、
五	朔壬申 木ヨウ	西六月十日	中十二日 六セツ廿八、	四、十一、十八、廿五、	入梅一、夏至十三、半夏生廿三、
六	朔辛丑 金ヨウ	西七月九日	中十五日 七セツ三十、	三、十、十七、廿四、	土用十二、甲子廿四、
七	朔辛未 日ヨウ	西八月八日	中十六日	一、八、十五、廿二、廿九、	二百十日廿五、
八	朔庚子 月ヨウ	西九月六日	セツ三、中十八日	七、十四、廿一、廿八、	ヒガン十五、社日十九、甲子廿六、
九	朔己巳 火ヨウ	西十月五日	セツ四、中十九日	六、十三、廿、廿七、	土用十六、
十	朔己亥 木ヨウ	西十一月四日	セツ四、中十九日	四、十一、十八、廿五、	甲子廿六、
十一	朔戊辰 金ヨウ	西十二月三日	セツ五、中廿日	三、十、十七、廿四、	冬至廿、
十二	朔戊戌 日ヨウ	西翌正月二日	セツ四、中十九日	一、八、十五、廿二、廿九、	小寒四、土用十六、大寒十九、甲子廿七、

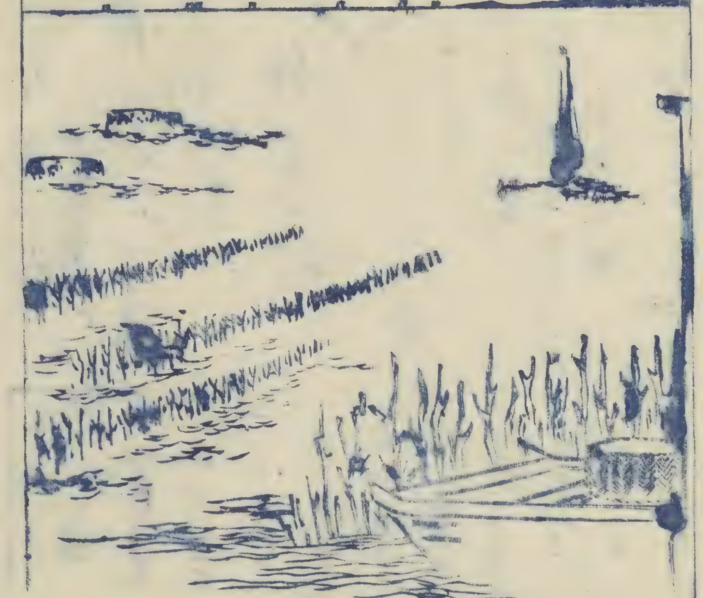
毎月一六ノ日 歳旦 五節句 并ニ 九月廿二日 今上皇帝御誕辰ハ諸局休日ナリ 外國事務局并開市場ハ日曜日ハ皆休日ナリ

月食 六月十五日夜五時三分半ノ左ヨリ欠始メ四時三分下ノ右ニ甚ク五六分半 九時二分右下ノ間ニ終ル 西洋ニテハ不見

日帯食 七月朔日明六時三分四分余欠ナガラ出 六時三分左ノ上ニ甚ク四分半 六時六分左ノ下ニ終ル 亜國及支那ニテハ甚シキヲ見ルヘク 欧羅巴ニテハ不見 亜墨利加北地ニテハ皆既ヲ見ルヘシ

日食 正月朔日本及欧羅巴ニテハ不見 南亜墨利加亜弗利加洲ニテ見ユ 南太平洋ニテハ金環食ヲ見ルヘシ

月食 十二月十六日夜四時左ト下ノ間ヨリ欠始メ四時八分甚ク九時七分右上ト下ノ間ニ終ル 欧羅巴ニテハ僅ニ帯食ヲ見ルヘシ 皆既



慶應四戊辰歳　清同治七年　西洋一千八百六十八年

明ノ方 巳午ノ間　凡三百八十三日　閏年凡三百六十六日

月	朔	西・口	日曜日	中・セツ	
正	元日庚戌 土星	西正月廿五、ナリ 口正月十三、ナリ	二、九、十六、廿三、	セツ十一、中廿六、	セツ分十一、甲子十九、
二	朔己卯 日星	西二月廿三、 口二月十一、	一、八、十五、廿二、廿九、	セツ十二、中廿七、	初午四、ヒガン廿四、社日二十、
三	朔己酉 火星	西三月廿四、 口三月十二、	六、十三、廿、廿七、	セツ十二、中廿八、	甲子十六、土用廿五、
四	朔己卯 木星	西四月廿三、 口四月十一、	四、十一、十八、廿五、	セツ十三、中廿九、	八十八ヤ九、
閏四	朔戊申 金星	西五月廿二、 口五月十、	三、十、十七、廿四、	五月セツ十五、	入梅十九、甲子十七、
五	朔丁丑 土星	西六月廿、 口六月八、	二、九、十六、廿三、晦、	五月中二、六月セツ十八、	半夏生十三、土用晦、
六	朔丁未 月星	西七月廿、 口七月八、	七、十四、廿一、廿八、	六月中四、七月セツ十九、	甲子十八、
七	朔丙子 火星	西八月十八、 口八月六、	六、十三、廿、廿七、	七月中六、八月セツ廿一、	二百十日十四、
八	朔乙巳 水星	西九月十六、 口九月四、	五、十二、十九、廿六、	八月中八、九月セツ廿三、	社日四、ヒガン五、甲子廿、
九	朔乙亥 金星	西十月十六、 口十月四、	三、十、十七、廿四、	九月中八、十月セツ廿三、	土用廿、
十	朔甲辰 土星	西十一月十四、 口十一月二、	二、九、十六、廿三、晦、	十月中九、十一月セツ廿四、	甲子廿一、
十一	朔甲戌 月星	西十二月十四、 口十二月二、	七、十四、廿一、廿八、	十一月中八、十二月セツ廿三、	冬至八、小寒廿三、
十二	朔甲辰 水星	西翌正月十三日 口同正月元日	五、十二、十九、廿六、	十二月中八、正月セツ廿三、	土用五、甲子廿一、節分廿三、

日食 七月朔日京都ニテハ不見 西國ニテハ食一分ニ不満 午九時八分下ノ左ヨリ欠始メ九時九分甚シク八時一分左ト下ノ間ニ終ル 印度ニテハ皆既ナリ

例年九月廿二日より切手売出し申候
御守[illegible]初穂[illegible]
十一月廿八日限り御守[illegible]

眷属祭（けんぞくまつり）渡中

霜月晦日

本法寺
稲荷堂

帳面[illegible]
十二月[illegible]切手[illegible]

[illegible]

現金かけね無し

江戸
本生
十文字紙煙草入品々
日本橋元四日市
竹屋貞次郎

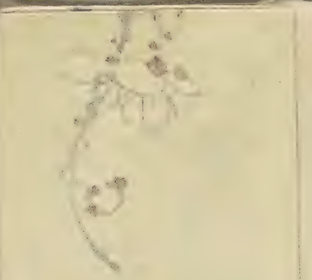
[illegible]煙草入好み次第

元祖 梅林香舗

第一除不浄口中去諸病[illegible]
林屋源太郎

[illegible]

清風



花に含笑
比月に大ふ
雲塘生

惜梅
惜春
待時雨
友月
古寺紅葉
残菜
神楽
杉舎

樹露
晩子規
十一月
山家雪
時雨
杉舎

本方無二膏　神谷天地膏　仙傳白龍香

極良万能膏　人参梅花香　朱砂人参香

相撲赤膏薬　懐中即功紙　俗にあんまかう

日本無類　万病妙薬　イ　江戸本町三丁目　いせや[illegible]

蘭方ハチリカウ　松前イケマ油薬　御めぐすり　ほくとかう

蘭方アボスカウ　大蜂たらにすけ　りいろ　かねのそげぬ粉

蘭方ハツボカウ　はやはぎ　金平のり　[illegible]の粉

本方無二膏
神谷天地膏
仙傳白龍香
極良万能膏
人参梅花香
朱砂人参香
相撲赤膏薬
懐中即功紙
俗にあんまかう
日本無類
万病妙薬 (イ)
江戸本町三丁目
いせや喜兵衛
蘭方ハヂリカウ
松前イケマ油薬
御免 めぐすり ほくとかう
蘭方アボスカウ
大蜂 たらにすけ
りいろ かねのそげぬ粉
蘭方ハツボカウ
はやはぎ 金平のり
[illegible]の粉

文久二年
會日十三日
二月 情紙以下經冊
海邊霞
二月 行路花
四月 新樹露
五月 暁子規
八月 河上霧
九月 名所月
十月 夜時雨
十一月 山家雪
杉舎

萬延二季
毎月廿五日
六月 十二月 休
雪中鶯
社頭梅
惜春
待時鳥
夜月
野虫
五明月
古寺紅葉
残菊
神楽
杉舎

目録

前燈、五

関雅暁雲

応遠人

田家具遊 十一

夕待、

江西鷺亮

武鉾陵

永中夢醒

蕭庵

官版

明治三年庚午

中外通暦

開成學校

口上

一両[illegible]

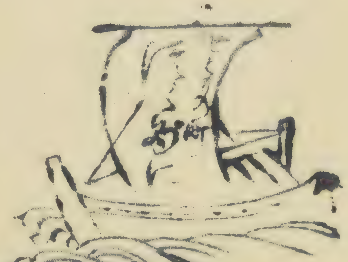
四方の[illegible]

関西支[illegible]

辛酉
隔月

明治三年庚午
官版
中外通曆
開成學校

正　詞和韻　三　霄棕、　五　夕待、
　　新(?)松風　　閑話曉雲　　江西驚飛
七　寄广、　九　遠人　十一　恋(?)餘波
　　古寺鐘声　　田家具遊　　雨中夢醒
蓏庵



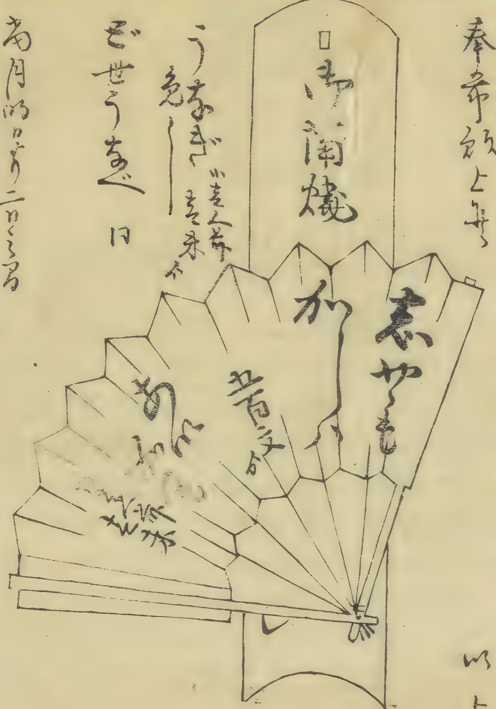
江戸

四方の瀧水

口上

一 當秋冷方益々御機嫌克被為遊恐悦至極奉存候
随而私儀是迄年来川奥海世仕来り処此度見立
り増候品雅なる仕合[illegible]新製志からし
加し[illegible]お好ミ[illegible]御用向[illegible]
御[illegible]被仰付[illegible]格別下
直ニ[illegible]上申候[illegible]
奉希候上候

以上



うすぎ 小豆入 御菓子
ごまし
ござう志 口

當月十日より二十日まで
[illegible]申上候

前竹町壱丁目
佃屋六蔵

一 當秋方益御機嫌克被為遊恐悦至極奉存候
[illegible]御菓子[illegible]仕候
[illegible]入念[illegible]
[illegible]御用向
[illegible]仰付[illegible]奉希上候

口 御口取蒸菓子	品もり 二品
口 極製 煉羊羹	演千代里
口 別製 金玉糖	友志らが
口 薯蕷羊かん	時雨きんとん
口 玉津ち代	極味 葛粉饅頭

此外蒸菓子千菓子類
御重詰御折詰御好次第
格別入念下直ニ差上申候

九月吉日
諸御菓子
[illegible]

神田雑子町
住吉屋文吉

佐野屋　さのや

廿川多傘
日傘每了類
表附駒下駄
下駄足駄
草履下駄
麻裏草履
鼻緒品々
志田渋傘

現金正札附
上野東黒門町
佐野屋市兵衛

中川屋
(長)

現金
御成道[illegible]
御誂御菓子所
無掛直　中川屋長右衛門

[illegible]

御びん付
いろし香

上野小路町
堺屋重兵衛製

現金 澤 かけねなし

蒔絵櫛笄品々

御おしろい香具類

萬小間物 おろし 小うり

銀かんざし 銀箸

花かんざし 色々

芝宇田川町新道

榎本屋亀三郎

地引 請合

九段坂上

御櫛細工所

住吉屋權次郎

現金 澤

蒔絵櫛笄 志ん𛂞く

銀かんざし 色々

萬小間物品々

宇田川町新道

榎本屋亀三郎

西

日本橋通三丁目

舶来仕物御好笄

西川大助

浅草紙類一切品仕入

現金
(ク)
安賣

萬出来る品千代紙
東西し 並居
忍きうし

神田通
新石町
木村屋清納

御表紙類一切品仕入

現金
甘
安賣

千代紙
けいこ本るゐふく
錦繪地本類

日本橋通十軒店
武蔵屋勝之助

品物
(卜)
請合
現金かけねなし
大安賣
馬喰町弐丁目角
伊勢屋富七

げんきん かけねなし
料理庖丁品々
かみそりるい
[illegible]
[illegible]
細工小刀品々
矢立るい
[illegible]
砥石るい
鍛冶物問屋
[illegible]

綿類
麻
糸品々
神田かぢ町
萬屋吉兵衛

辻うら
福徳豆

本家

百足 銀山 ねづみとり薬

江戸馬喰町二丁目

吉田屋金蔵

東京

日本橋四日市

萬國諸品賣買所

萬國屋安兵衛

現金 正札

東京 いとう 松坂屋

掛直なし

現金

無掛直

御糸物品々

現金

神田三河町

御膳

御手綱?

元飯田町中坂上

武蔵屋市三郎

和蘭

御誂御好次第出來仕候

遠目鏡品々

眼鏡細工所

磁石類品々

淺草御藏前天王町

十一屋庄助

東都

和漢御扇子數品

書物地本錦繪問屋

柳原新地

群芳堂

園原屋正助

半襟地尽し　前掛地尽し
縮緬帯地尽し　座子縮緬小切
風呂敷地尽し

現金
本
正札附

室町三丁目
伊勢屋文蔵

浴室乃改名
割烹の御披露

風呂舗にて酒を鬻る事ハおこりし昔の宝永のころ。今年ひらきある千歳風呂を帰る乙鳥に振も替りて、来る初雁に又も開莚名所の鴎に準へて都の湯字呼名さへ有や無やと言とらん湯女にあらねど料理の業をえらひ嘉肴鮮魚も御手軽に出精いたして調進あまさへ諸君子方の御贔屓立頓て御客間も整へ招く尾花の御見捨なく隅田堤の詠乃御光駕を偏に偏に伏て願ふ

月日

川志もますがりて　田蝶記

向じま　石川の地所
都風呂　大文

新板手鞠唄

元祖細工人　八丁堀大通　笛亀

ひとつとや・ひいとよ・あくれば
にぎやかで・おかざりたてたる
まつかざり

余准之

奇應丸　定價　百粒入銀五匁　小包一匁ヨリ

例年の通十二月朔日三日常の半料にて
さし出し申候　但し雨天日おくりにいたし申候

○三月十日十五日十三日○六月朔日二日三日○十二月冬至半料にて賣

神田柳原通和泉橋内　石塚藥宇

江戸　大　御きやらの油　神田須田町弐丁目　良恩久左衛門製

筋違御門外　御菓子司　橋屋織

東御菓子

大蔵省御渡所 濃州[illegible]郡[illegible]澤田村

[illegible]御年貢[illegible]

明治六年十二月

大蔵省

廣田完策

大蔵省御渡所

[illegible]御年貢[illegible]

明治七[illegible]十月

[illegible]

大蔵省

[illegible]

[illegible]

地挽 小間物ゟ以 請合

御細工所

東 南鍋町壱丁目

京 新丹屋亜次郎

おろし 小賣

座禅豆

江戸 大 神田須田町二丁目 小間細工 [illegible]屋 長岡久吉[illegible]

大蔵省 御門 [illegible]

明治六年十二月

大蔵省

廣田完業

大蔵省 [illegible]

明治 [illegible] 十月

[illegible]

[illegible]

座禅豆

地挽小間物ろ以

東 南鍋町壹丁目

御細工所

京 新井屋忠次郎

おろし小賣

請合

江戸
神田須田町二丁目
小間細工 流砂
紅屋
長岡久左衛門

閏十月六日於向島三園社不論晴雨

古器物書画展覧

高木法古
友田文斗

不労席費

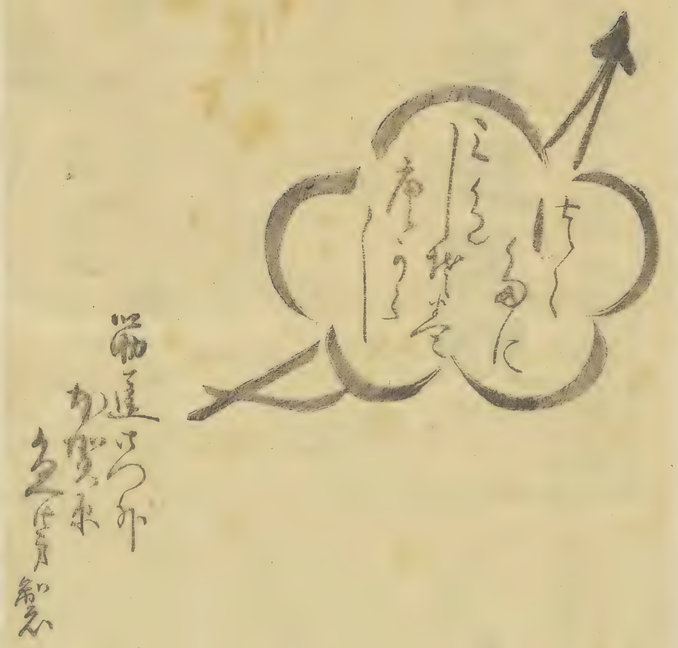
覚

一 金弐朱也 四ツ半時 御料理代

右之通リ慥ニ受取申候 以上

月　日

上



東京

江戸橋四日市
唐物類品
丸屋市兵衛

元祖家傳他家無類
極製香具伽羅御油
紅梅香
東都芝神明前
花露屋製

一 諸酒類 壱升 [illegible]
一 生揚醤油 五合 [illegible]
一 下り流山味淋 弐合分
一 本[illegible]漢[illegible]擱仕来[illegible]付[illegible]候[illegible]仕[illegible]之
仕合[illegible]等[illegible]改[illegible]樽[illegible]
樽割[illegible]下[illegible]
一 ㊞ 流山 味醂 樽貫樽割仕[illegible]
一 田舎味噌 同断
[illegible]
[illegible]
[illegible]以上
十月[illegible]日[illegible]
三河[illegible]
[illegible]

現金安賣　江戸ゑさうし一切新版

書物
地本　東錦繪問屋

寶善堂

馬喰町二丁目角
丸屋德造

現　金

おもちや本品々　地本品々
繪双紙品々
西手遊品々

東錦繪品々

風流團扇品々

四ツ谷横町三丁目
伊勢屋久兵衛

菊かさね白粉
薄化粧御白粉品々
御化粧小町紅
香気香御白粉
唐焼御髪白粉
御光沢品々
家橘香御白粉
御化粧水菊の露
御化粧の具数品

御伽羅之油白粉所

人形町通り
稲荷新道角
吉田久壽和三郎

菊重香御油
紅入御鬢付油
別製雲井の水油
わか香御油
久古練御油
御氷油品数品
松金香御油
別製御練油品々
小町との数品

地下り

雪踏傘下駄足駄大安賣

現金 常

草履下駄品々
皇緒類品々
菅笠竹笠品々
裏附草履品々
流行數奇屋草履
覚延柳合羽
御番傘印附
雪皆先掛品々
流行桃物
御好次第

江戸神田三河町二丁目横町
萬屋常吉

右之品大安賣仕候間多少に不限御求御向之程
偏奉願上候以上

現金

此
下り雪踏品々
下駄足駄品々
表附物下駄品々
麻裏草履品々

淺草雷神門前
大坂屋留次郎

現金

新形地染手拭所

諸色の手拭品々
おろし
当世東染品々
極上晒てぬや壽品々

萬仕立物類

江戸淺草茅町弐丁目
萬根屋律一

現金 万

地本并ニ読本合本品々
大坂并行義ニ来り本手代当店
御進物箱入ニいたし差上候

東錦絵絵草紙品々

日本橋通壹丁目
萬屋孫兵衛